

支援企業を
募集します。

名古屋工業大学 ・ 愛知県中小企業診断士協会 ・ あいち産業振興機構が

三機関協働学び合いプロジェクト

中小企業の課題解決をサポート！！

「三機関協働学び合いプロジェクト（三機関協働支援事業）」とは

名古屋工業大学・愛知県中小企業診断士協会・あいち産業振興機構の3つの機関で、中小企業の課題解決をサポートすることにより企業力の向上を図る事業です。

また経営者・社員・教員・学生・診断士など、本事業に関わる全ての者の人材育成も目的としています。これらにより、地域の活性化、地域経済の振興を目指しています。

～三機関の役割～



こんなお悩みありませんか？

- ・ うちの会社にもっと専門知識があれば、解決できそうなのに…
- ・ 大学の先生や診断士さんに相談してみたいが、知り合う機会がないし、頼むと費用が高そう…
- ・ 自社の技術やノウハウを活かして、新しいことに取り組みたいがどう進めよう…

そんなお悩みも一気に解決！メリットがたくさん！

- ・ 大学の先生と一緒に課題の検討を進めることができます。
- ・ 中小企業診断士が目標の達成に向けて円滑に推進できるようにサポートします。
- ・ あいち産業振興機構が公的サービスのご紹介、他機関への橋渡し等を行います。
- ・ 協働して取り組むことで、社員の意識変化、やる気の向上などの期待ができます。
- ・ 課題解決に向けた取り組みに名工大生も参加。若手の育成、社会貢献にもつながります。



【お申込み・お問合せ先】



公益財団法人 **あいち産業振興機構** 新事業支援部 創業・新事業育成グループ

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目4番38号ウイंकあいち14階
電話：052-715-3075 E-Mail：info-chiiki@aibsc.jp
URL：<https://www.aibsc.jp/support/1189/>

参加事例など
詳細はこちらから



～スキーム～

※新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン(Web会議等)で実施する場合があります。



～参加企業のみなさまの声～

経営者の声

現場の効率性向上のため長年抱えていた課題を、大学の先生と一緒に解決に向けて取り組んだところ、自社だけでは考えつかなかった方法がわかり、解決できる方向が見えたことは大きな進歩であった。

経営者の声

これまで、従業員が通常の業務に傾注しがちであったが大学と課題の解決に取り組むことにより、革新的なことに挑戦していこうという雰囲気社内にてできてきた。

社員の声

研究室の先生や学生さんから色々なアイデアをもらい試作し、実際に使った感想をもらい、改良した。自分たちだけでは、ここまで進めることはできなかったと思う。

社員の声

予備知識のない学生さんに対して、実験の進め方や機器の取り扱い方等をわかりやすく説明するためには、自分自身がより深い知識を持っていなければならず、改めて勉強の必要性を実感しました。

～募集について（令和5年度事業分）～

【支援対象】 愛知県内に本社・主たる事業所を有する中小企業

【参加費】 年 30 万円 (税込)

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります。

※参加費は、中小企業診断士への謝金、及びその他本事業の推進に必要な経費に充当します。

※本事業に必要な原材料、資機材等を現物でご提供いただく場合、もしくは特別にかかる費用について別途、負担していただく場合があります。

【募集期間】 令和4年11月1日(火)～12月13日(火)

【選考方法】 ①書類選考、②ヒアリング(現地確認も含む)

※選考結果通知 (3月下旬予定)

【申込方法】 下記 WEB サイトより申請書をダウンロードしていただき、ご提出ください。

URL: <https://www.aibsc.jp/support/1189/>

申請書提出期限：令和4年12月13日(火) 17時必着 (持参・郵送)